

# 令和7年度 「中小企業経営診断シンポジウム」開催のご案内

統一テーマ「未来への挑戦を支える経営革新」  
～新たなチャンスをとともに生み出す中小企業診断士～

わが国を取り巻く経済状況は、コロナ禍を経て経済活動が正常化しつつある一方、不安定さを増す世界情勢の影響もあり、地域に根差した中小企業・小規模事業者は、産業構造の変化、円安や物価・エネルギー価格の高騰、構造的な人手不足など、厳しい経営課題に直面している。

このような中で、中小企業・小規模事業者を取り巻く事業環境等も考慮に入れて、中小企業・小規模事業者に対し、経営理念や経営基本方針、さらには経営資源を明確にして、今日的な経営課題の整理や分析を通じ、的確で実現可能な経営革新計画の作成、特に計画実現の第一歩となる明確な戦略ビジョンの設定を行うことが、より一層重要となっている。

中小企業診断士は、中小企業施策を積極的に活用し、環境変化に中小企業・小規模事業者が果敢にチャレンジするためのサポートに際して、高度な経営診断・助言能力を有することを強く求められてきた。特に昨今は、経営革新、事業承継・引継ぎ・再編、DX・デジタル化、カーボンニュートラルの実現に向けた取組み、さらには持続的賃上げ実現に向けた生産性向上・省力化投資支援等の国の施策について、幅広い知識を持つ中小企業診断士が経営者に寄り添い、伴走して支援を行う※ことへの期待がますます高まっている。

そこで、令和7年度の「中小企業経営診断シンポジウム」は、中小企業診断士が経営者に寄り添い、伴走して行った中小企業・小規模事業者への経営革新支援に関する成功事例やその成果を発表することで、中小企業診断士の知名度ならびに社会的評価の向上、さらには活動分野の拡大を図ることを目的に、「未来への挑戦を支える経営革新」～新たなチャンスをとともに生み出す中小企業診断士～を統一テーマとして開催する。また、あわせて「会員グループによる調査研究報告書」（令和6年度分）の発表等を行うことで、中小企業診断士の資質の向上を図ることとする。

※参考：中小企業庁 伴走支援の在り方検討会 報告書（令和4年3月15日公表）

「中小企業伴走支援モデルの再構築について」も参照ください。

<https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/kenkyukai/bansou/report/report.pdf>

## 記

1. 日 時 令和7年11月5日(水) 午前10時15分～午後5時40分
2. 場 所 東京ガーデンパレス 東京都文京区湯島1-7-5
3. 参 加 者
  - ・ 中小企業経営者
  - ・ 中小企業支援機関関係者（中小企業庁、都道府県等中小企業政策部局、支援センター、金融機関、商工会、商工会議所、中央会、商店街連合会等の役職員）
  - ・ 報道メディア
  - ・ 中小企業診断士等

#### 4. 内 容

- (1) 中小企業診断士による経営革新支援事例に関する論文発表及び審査…… 5 編
- (2) 「会員グループによる調査研究報告書」(令和 6 年度分)の発表…… 3 編程度  
／「地域支援の具体的なノウハウとその活用事例」の発表…… 2 編

#### 5. 表 彰

- (1) 中小企業診断士による経営革新支援事例に関する論文発表者  
最優秀賞 1 名, 優秀賞 4 名に対し, 副賞として最優秀賞 20 万円, 優秀賞各 5 万円を贈呈
- (2) 「会員グループによる調査研究報告書」(令和 6 年度分)に関する論文発表者  
入選 3 編程度に会長賞, 副賞として各 5 万円を贈呈

#### 6. 当日スケジュール等

- (1) 中小企業診断士による経営革新支援事例に関する論文発表

- ・発表者 1 名が発表論旨を 30 分にとりまとめた意見の発表を行う。
- ・発表後に審査委員より質問と講評を行う。

- (1) 発表者発表…… 30 分
- (2) 審査委員講評等…… 10 分

- ・タイムスケジュール

|             |        |
|-------------|--------|
| 12:30～13:10 | 第 1 時限 |
| 13:15～13:55 | 第 2 時限 |
| 14:00～14:40 | 第 3 時限 |
| 14:45～15:25 | 第 4 時限 |
| 15:30～16:10 | 第 5 時限 |
| 16:20～16:50 | 審査委員会  |
| 17:00～17:40 | 表 彰 式  |

- (2) 「会員グループによる調査研究報告書」(令和 6 年度分)に関する論文発表／「地域支援の具体的なノウハウとその活用事例」に関する論文発表

- ・あらかじめ選定した発表者 1 名が報告書論旨を 30 分にとりまとめた発表を行う。

- (1) 発表者発表…… 30 分

- ・タイムスケジュール

13:00～17:40 発表者発表及び表彰式

※詳細なスケジュールについては, 現在検討中です。

- (3) その他

上記(1)及び(2)の発表のほか, 次の催し等をあわせて行う予定。

10:15～10:30 開 会 式

10:30～11:30 基調講演

13:00～16:20 東京都中小企業診断士協会による研究会成果発表

13:30～16:00 東京都中小企業診断士協会による「中小企業診断士の日」イベント

13:00～16:00 無料経営相談会

# 中小企業診断士による経営革新支援 事例に関する論文発表者募集のご案内

## 1. 応募論文の内容

- (1) 未発表のもの
- (2) 統一テーマに即したものであり、かつ以下の要件を備えているもの
  - ①すでに記事、論文等で同様な趣旨のものが発表されているものでなく、内容に新規性（応用可能性、発展性）等があるもの
  - ②わかりやすい表現で、事例・図表等を用いて、説得力のある内容で書かれているもの
  - ③支援に至った経緯、支援の具体的方法や支援内容、成果等が明確に整理されて記載されているもの
- (3) 文体は「～である。」「～した。」とし、引用した第三者の論文、図表等は出典（著者名、書名、発行社名、発行年度、引用ページ）を必ず明記してください。

## 2. 応募論文の提出

- (1) **提出枚数**：A4判原稿40字×30行で5枚以内とし、枚数には図表を含む。
- (2) **連絡先等**：住所、氏名、所属県協会、登録番号、連絡先電話番号、メールアドレス、「発表時の動画撮影及び当連合会会員専用マイページにおける公開（論文集・発表資料・配布資料等の関連資料を含む）の可否」（予備審査及び当日の審査には一切影響いたしません）を論文冒頭に明記してください（この部分は、原稿枚数に含まない）。
- (3) **提出先**：【メール】news@jf-cmca.jp  
【郵送】〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-11 銀松ビル5F  
（一社）日本中小企業診断士協会連合会 シンポジウム係  
TEL：03-3563-0851
- (4) **提出期限**：令和7年8月6日(水)必着 ※ただし、応募論文は返却しません。  
※応募論文の不着を防止するため、論文が当連合会に到着しましたら、到着した旨の連絡をさせていただきます。論文提出後、3日程度経過しても当連合会より連絡のない場合には、ご連絡ください。
- (5) **応募制約**：令和4～6年度のシンポジウムにおいて最優秀賞を受賞された方の応募は、ご遠慮ください。

## 3. 発表者の選定

入選発表者5名の選定は、当連合会予備審査委員会において行います。  
なお、選定結果は8月下旬～9月上旬に当連合会より応募者全員に通知します。

## 4. 発表

- (1) **発表日**：令和7年11月5日(水)
- (2) **発表会場**：東京ガーデンパレス 東京都文京区湯島1-7-5  
なお、発表者には当連合会規程による旅費を支給します。

## 5. 発表方法

発表論旨を30分にとりまとめ、意見発表を行っていただきます。

## 6. 表彰

入選論文発表後、入選論文について審査委員会が当日審査を行い、最優秀賞1編（副賞20万円）、優秀賞4編（副賞各5万円）をそれぞれ選定、表彰します。共同研究論文については、当日の発表者1名のみが表彰の対象になります。

なお、中小企業庁長官賞の表彰につきましては、令和4年3月15日に公表された「伴走支援の在り方検討会報告書」に記載されている「経営力再構築伴走支援モデル」の趣旨に合致する支援にかかる記述が必要となります。

# 「会員グループによる調査研究 ●●● 報告書」(令和6年度分)に関する ●●● 論文発表者募集のご案内

## 1. 応募資格

令和6年度に、(一社)日本中小企業診断士協会連合会が公募し、選定した「会員グループによる調査研究」事業において、報告書を作成したメンバー。

## 2. 応募論文の提出

- (1) **提出内容**：報告書要約版（A4判原稿40字×30行で8枚以内：図表含む）  
当日発表予定者1名の氏名、所属県協会、登録番号、住所、連絡先電話番号、メールアドレスを要約版原稿の冒頭に明記してください（この部分は、原稿枚数には含まない）。
- (2) **提出先**：【メール】news@jf-cmca.jp  
【郵送】〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-11 銀松ビル5F  
(一社)日本中小企業診断士協会連合会 シンポジウム係  
TEL：03-3563-0851
- (3) **提出期限**：令和7年7月22日(火)必着 ※ただし、応募論文は返却しません。  
※応募論文の不着を防止するため、論文が当連合会に到着しましたら、到着した旨の連絡をさせていただきます。論文提出後、3日程度経過しても当連合会より連絡のない場合には、ご連絡ください。

## 3. 発表者の選定

入選発表者3名程度の選定は、当連合会予備審査委員会において行います。  
なお、選定結果は8月下旬～9月上旬に当連合会より応募者全員に通知します。

## 4. 発表

- (1) **発表日**：令和7年11月5日(水)
- (2) **発表会場**：東京ガーデンパレス 東京都文京区湯島1-7-5  
なお、発表者には当連合会規程による旅費を支給します。

## 5. 発表方法

あらかじめ、令和6年度に(一社)日本中小企業診断士協会連合会が公募し、選定した「会員グループによる調査研究」事業において、報告書を作成したメンバーから選定した代表者1名に、報告書論旨を30分にとりまとめた発表を行っていただきます。

## 6. 表彰

入選3編程度について、それぞれ会長表彰を行うとともに、副賞として各5万円を授与します。